

特長

FAボックスは、3分割されたプレキャスト部材と現場打ちコンクリートを併用した、大断面ボックスを構築する工法です。

頂版、側壁を分割構造（セグメント化）することで、「斜角」への対応が容易となります。

コスト縮減

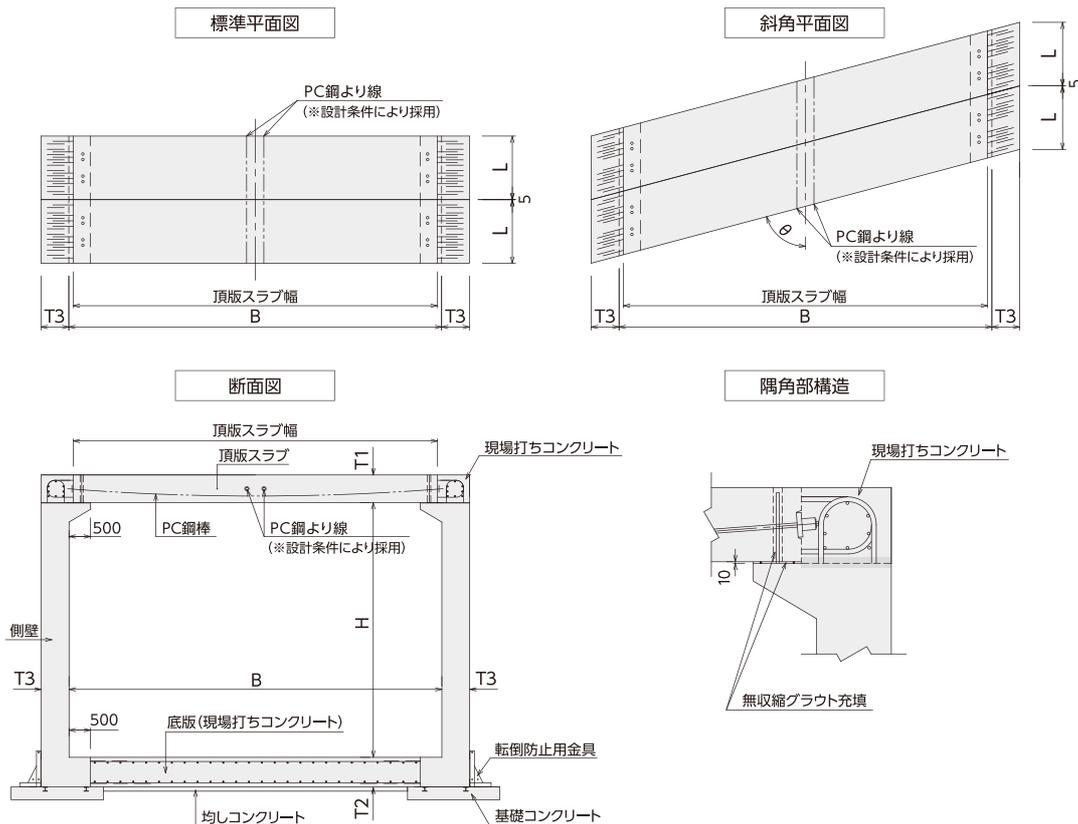
プレキャスト部材をスラブ構造とし、底版を現場打ちとしたことで経済性に優れた大型ボックスです。

工期短縮

ループ継ぎ手を用いてプレキャスト部材を一体化するため施工が容易で工期短縮が図れます。PCaウィングウォールを併用すれば、より一層の工期短縮が可能です。



構造概要



設計条件

活荷重	T-25	標準土被り	0~1.0m (1m以上は別途設計)
縦断勾配	10%程度	曲率半径	曲線配置対応可
斜角	$60^{\circ} \leq \theta \leq 90^{\circ}$ (θ は5°ピッチが標準です)		



標準規格寸法

※規格外のサイズ、土被り1m以上の場合は、お問い合わせください。

上段：土被り 0.5m / 下段：土被り 1.0m

寸法 (mm)			
内空幅B	頂版スラブ厚T1	底版厚T2	側壁厚T3
5000	300	300	300
	350	350	350
5500	300	350	300
	350	350	350
6000	300	350	300
	350	400	350
6500	350	350	350
	350	400	350
7000	350	350	350
	400	400	400
7500	350	350	350
	400	450	400
8000	400	400	400
	450	450	450
8500	400	400	400
	450	500	450
9000	400	450	400
	450	500	450
9500	450	450	450
	500	550	500
10000	450	500	450
	500	550	500
10500	500	550	500
	550	550	550
11000	500	550	500
	550	600	550
11500	550	600	550
	600	650	600
12000	600	650	600
	650	700	650

● 規格適用範囲 内空幅 (B) :5m~12m / 内空高 (H) :2m~7m / 製品長 (L) :1m~2m

